

監訳：富田拓郎，菊池安希子	構成主義からみた意味の探究	R. A. Neimeyer	喪失と悲嘆の心理療法	金剛出版	東京	2007	
吉川和男	改訂第3版精神保健福祉養成セミナー増補精神医学第1巻		第8章司法精神医学	へるす出版	東京	2008	289-297

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
吉川和男	司法精神医療のあり方と今後の課題	司法精神医学	第1巻第1号	17-18	2006
吉川和男、山上皓	医療観察法制度の意義と課題	精神神経誌	108(5)	490-496	2006
吉川和男	攻撃性と司法精神医学—攻撃性の評価—	精神科治療学	21(8)	825-834	2006
松本俊彦，岡田幸之，千葉泰彦，井筒節，下津咲絵，野口博文，柑本美和，菊池安希子，吉川和男	若年男性における自傷行為の臨床的意義について：少年鑑別所における自記式質問票調査	精神保健研究	19	59-73	2006
吉川和男、福井裕輝、野田隆正、吉住美保、松本俊彦、岡田幸之	脳腫瘍によりアスペルガー症候群を発症し母親を殺害した事例	犯罪学雑誌	72	105-119	2006
松本俊彦，岡田幸之，千葉泰彦，安藤久美子，吉川和男	破壊的行動障害の症状と反社会的傾向の関係—Psychopathy Checklist, Youth Versionと共分散構造分析を用いた研究—	犯罪学雑誌	72	135-146	2006
吉川和男	特集精神鑑定. 精神鑑定の対象となる「精神障害」	BAN (番)	12月号	14-16	2006
岡田幸之、松本俊彦、野口博文、安藤久美子、平林直次、吉川和男	ICFの精神医療への導入 ICFに基づく精神医療実施計画書の開発	精神医学	49(1)	41-48	2007
吉川和男	司法精神医学と医療観察法制度—その意義と課題	OT作業療法ジャーナル	44(3)	180-187	2007
吉川和男	心神喪失者等医療観察法制度の実状と課題—入院および通院治療を中心に—	犯罪と非行	151	21-38	2007

Yoshikawa, K., Taylor, P. J., Yamagami, A., Okada, T., Ando, K., Taruya, T., Matsumoto, T., Kikuchi, A.	Violent recidivism among mentally disordered offenders in Japan	Criminal Behaviour and Mental Health	17	137-151	2007
Matsumoto T, Okada T	Designer drugs as a c ause of homicide.	Addiction	101	1666-1667	2006
岡田幸之、松本俊 彦、野口博文、安 藤久美子、平林直 次、吉川和男	ICFの精神医療への導入 ICFに基づく精神医療 実施計画書の開発	精神医学	49(1)	41-48	2007
吉川和男	触法精神障害者の処遇 －英国の制度から学ぶ －	精神科治療学	22(4)	459-462	2007
岡田幸之	刑事精神鑑定－医療観 察法施行後の変化	こころの科学	132	42-46	2007
岡田幸之、松本俊 彦、樽矢敏広、吉 澤雅弘、高木希奈 、野田隆政、安藤 久美子	米国の刑事責任能力鑑 定－「米国精神医学と 法学会 心神喪失抗弁 を申し立てた被告人の 精神鑑定実務ガイドラ イン」の紹介（その1 ）	犯罪学雑誌	72(6)	177-188	2006
岡田幸之、吉澤雅 弘、高木希奈、野 田隆政、安藤久美 子、松本俊彦、樽 矢敏広	米国の刑事責任能力鑑 定－「米国精神医学と 法学会 心神喪失抗弁 を申し立てた被告人の 精神鑑定実務ガイドラ イン」の紹介（その2 ）	犯罪学雑誌	73(1)	15-26	2007
岡田幸之、野田隆 政、安藤久美子、 松本俊彦、樽矢敏 広、吉澤雅弘、高 木希奈	米国の刑事責任能力鑑 定－「米国精神医学と 法学会 心神喪失抗弁 を申し立てた被告人の 精神鑑定実務ガイドラ イン」の紹介（その3 ）	犯罪学雑誌	73(2)	36-47	2007
岡田幸之、安藤久 美子、松本俊彦、 樽矢敏広、吉澤雅 弘、高木希奈、野 田隆政	米国の刑事責任能力鑑 定－「米国精神医学と 法学会 心神喪失抗弁 を申し立てた被告人の 精神鑑定実務ガイドラ イン」の紹介（その4 ）	犯罪学雑誌	73(3)		2007
野口博文、小松容 子、久永文恵	攻撃性の高い統合失調 症のケースマネジメン ト	精神科治療学	21(8)	859-866	2006

松原三郎	スイス司法精神医療視 施設視察報告	日精協誌	26(1)	55-58	2007.1
松原三郎	指定通院医療機関の課 題と薬物療法～民間病 院の立場から～	臨床精神薬理 学	10(5)	773-778	2007.5
松原三郎	「医療観察法」におけ る通院医療と高齢者	老年精神医学 雑誌	18(5)	509-513	2007.5
福井裕輝、神尾陽 子	嘘をつく脳・嘘を見破 る脳：社会的知性とそ の病理	現代のエスプ リ		40-51	2007.8
福井裕輝	サイコパス：情動の病 そして扁桃体機能不全 化説	臨床精神医学	36	883-890	2007
吉川和男	「反社会的問題行動を 示す子どもたちへの支 援」マルチシステム セラピーMSTの導入	Japanese Journ al of Child an d Adolescent P sychiatry.	48(3)	330-336	2007
菊池安希子、岩崎 さやか、朝波千尋 、福井裕輝、岡田 幸之、吉川和男	統合失調症患者の再他 害行為防止のための心 理学的介入－医療観察 法指定入院医療機関に おける介入構造	臨床精神医学	36(9)	107-1114	2007
吉川和男	心神喪失者等医療観察 法制度の現状と課題	精神保健研究	20	7-15	2007
吉川和男	精神障害者の暴力に対 するリスク・アセスマ ントとリスク・マネー ジメント	最新精神医学	13(2)	133-139	2008.3
岡田幸之、松本俊 彦、五十嵐禎人、 黒田治、平林直次 、安藤久美子、野 田隆政、樽矢敏広 、高木希奈、平田 豊明	刑事精神鑑定所の書き 方―「刑事責任能力に 関する鑑定書作成の手 引き」の開発―	精神科治療学	23(3)	367-371	2008
松原三郎	医療観察法では指定通 院医療機関の機能の充 実が緊急課題	日精協誌	26(9)	824-825	2007.9
松原三郎	医療観察法における通 院医療の現状と課題	北陸神経精神 誌	21(2)	25-29	2007.12

添付資料

医療観察法制度 指定医療機関のための便利ツール集 CD の使い方 (平成 19 年度版)

研究の主たる成果として、データベースシステムを収録した CD-ROM の使用法の手引きを紹介する。

なお、データベースシステムは今後も改訂を重ねていく予定であり、利用者からの意見をフィードバックさせていきたいと考えている。

この手引きとデータベースシステムは、下記 URL からダウンロードが可能である。

<http://www.ncnp.go.jp/nimh/shihou/sitei.htm>

【謝辞】

本手引き作成にあたって多くのフィードバックをくださった指定入院医療機関、指定通院医療機関のかたがたに、厚くお礼申し上げます。

200730008A

本研究報告書には下記の CD-ROM が添付されています。

医療観察法制度 指定医療機関のための便利ツール集.

